

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	選択 必修	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	学年			講義概要
						1年	2年	3年	
基礎分野	心理学 Psychology	必修	講義	30	(2)	30			知覚や認知、欲求や感情、学習や思考・記憶などにおける心理の過程を知り、人の内面を見る手がかりとすることができる。
	文章表現・読解 Writing Expressions and Reading Skills	必修	講義	30	(2)	30			日々の授業や臨床実習で課題となるレポートの作成に必要な文章表現や文章読解力を身につける。
	自然科学 Physical Science	必修	講義	15	(1)	15			人体の運動および動作の原理である運動学を学ぶための基礎としての力学について理解できる。
	健康科学 Physical Fitness	必修	演習	30	(1)	30			専門職として業務の遂行に必要な基礎的な体力を養うとともに、作業療法に必要な体育理論を身につける。
	医学総論 General Theory of Medical Science	必修	講義	15	(1)	15			医学の歴史や医療技術の進歩、生命倫理・医療倫理等について学び、医療従事者として相応しい心構えを身につける。
	情報処理 Information Processing	必修	演習	30	(1)	30			レポートの作成等に必要なPCの基本的なソフトであるワード、エクセルを使用し、文書や表が作成できる。また、基礎的なエクセル統計を理解できる。
	基礎英語Ⅰ English I	必修	講義	30	(2)	30			英語を話す力、聞く力を中心とする基礎英語力を身につけ、英語でのコミュニケーションの基盤を形成できる。
	基礎英語Ⅱ English II	必修	講義	30	(2)	30			医療の現場で必要とされる医療英語の語彙力を身につける。また、医療現場で想定される英会話の基礎知識と英語表現について理解できる。
	国際教育 International Education	必修	講義	15	(1)		15		海外の医療情勢、また日本とその相違を学び、国際的な視点や幅広い視野を身につける。
	プロフェッショナルへの道Ⅰ (社会人基礎力を養う) Career Seminar I	必修	演習	60	(2)	60			社会人としての基礎力を身につけ、作業療法士を目指す仲間との良好な関係を作る。また、作業療法士としての将来像を明確にできる。
	プロフェッショナルへの道Ⅱ (医療人としての倫理観を養う) Career Seminar II	必修	演習	60	(2)		60		医療人としての倫理観を身につける。また、作業療法士になるためのモチベーションを維持できる。
	プロフェッショナルへの道Ⅲ (作業療法士としてのプロフェッショナリズムを養う) Career Seminar III	必修	演習	60	(2)			60	作業療法士としてのプロフェッショナリズムを身につける。また、実習を経て作業療法士としての将来像をより明確化できる。
人間関係論 (社会の理解) Interpersonal Relations	必修	講義	30	(2)	30			社会について学び理解を深める。また、社会人としてのマナーやコミュニケーションの基本を学び、幅広く円滑なコミュニケーションを図る能力の必要性について理解できる。	
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達								
	解剖生理学演習 運動系Ⅰ Anatomical Physiology Practice Motor system I	必修	演習	30	(1)	30			運動を学ぶための基礎となる骨・関節の構造・機能について演習を通して理解できる。
	解剖生理学演習 運動系Ⅱ Anatomical Physiology Practice Motor system II	必修	演習	30	(1)	30			運動を学ぶための基礎となる筋肉の構造・機能について演習を通して理解できる。

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	選択 必修	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	学年			講義概要
						1年	2年	3年	
専門基礎分野 人体の構造と機能及び心身の発達 疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	解剖生理学演習 神経系 I Anatomical Physiology Practice Nervous System I	必修	演習	30	(1)	30			神経系(中枢神経系)の構造・機能について演習を通して理解できる。
	解剖生理学演習 神経系 II Anatomical Physiology Practice Nervous System II	必修	演習	30	(1)	30			神経系(末梢神経系、感覚器系)の構造・機能について演習を通して理解できる。
	解剖生理学演習 内臓系 I Anatomical Physiology Practice Visceral System I	必修	演習	30	(1)	30			内臓系(循環器系、呼吸器系、消化器系)の構造・機能について演習を通して理解できる。
	解剖生理学演習 内臓系 II Anatomical Physiology Practice Visceral System II	必修	演習	30	(1)	30			内臓系(泌尿器系、内分泌系、生殖器系)の構造・機能について演習を通して理解できる。
	基礎運動学 Basic Kinesiology	必修	講義	30	(2)	30			運動に関わる人体の構造、特に骨・関節・筋・神経の機能について理解できる。
	運動学演習 I Kinematics ; Practice I	必修	演習	30	(1)	30			人体の運動および動作の原理を学び、それらを多面的に理解する。また、関節の構造による運動の特徴を理解できる。
	運動学演習 II Kinematics ; Practice II	必修	演習	30	(1)		30		運動を通して人の体の構造と機能を理解できる。また、人の運動を力学的な観点から理解できる。
	運動学演習 III Kinematics ; Practice III	必修	演習	30	(1)		30		人体の機能と運動との関係を学び、各運動に必要な生理的機能の特徴を実習を通して理解できる。
	人間発達学 Human Development	必修	講義	15	(1)	15			人間が生涯にわたり発達する力を持っていることを学び、人間の生涯にわたる身体的、精神的、社会的な発達について理解できる。
	臨床心理学 Clinical Psychology	必修	講義	15	(1)	15			臨床現場で使用される各種心理検査(知能検査、人格検査、神経心理学的検査)や心理療法について理解できる。
	病理学 Pathology	必修	講義	15	(1)	15			代表的な疾病の原因とそれに対する生体の反応、疾病の経過・転帰等について理解できる。
	一般臨床医学 (救急救命、栄養、薬理、予防の基礎を含む) Clinical Medicine	必修	講義	30	(2)	30			臨床現場で必要とされる栄養、薬理、救急救命、予防の基礎について理解できる。また、病院で多くみられる疾患の概念について理解できる。
	老年医学 Geriatric Medicine	必修	講義	15	(1)		15		「老い」とは何か、老年期にみられる身体機能・精神機能の特徴、老年期に起こりやすい疾患等について理解できる。
	精神医学 Psychiatry	必修	演習	30	(1)		30		統合失調症・気分障害(躁うつ病)等を代表とする精神科疾患の原因、診断、治療等について理解できる。
	内科学 Internal Medicine	必修	演習	30	(1)		30		代表的な内科系の疾患、特に作業療法の対象者に多くみられる疾患の原因、診断、治療等について理解できる。

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	選択 必修	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	学年			講義概要	
						1年	2年	3年		
専門基礎分野	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	整形外科学 Orthopedic Surgery	必修	演習	30	(1)		30		代表的な整形外科系の疾患、特に作業療法の対象者に多くみられる疾患の原因、診断、治療等について理解できる。
		神経内科学 Neurological Medicine	必修	演習	30	(1)		30		代表的な神経内科系の疾患、特に作業療法の対象者に多くみられる疾患の原因、診断、治療等について理解できる。
		臨床医学概論 Compendium of Medicine	必修	講義	30	(2)	30			整形外科学、神経内科学の疾患の基礎となる症候学について理解できる。
		小児科学 Pediatrics	必修	講義	15	(1)		15		代表的な小児系の疾患、特に作業療法の対象者に多くみられる疾患の原因、診断、治療等について理解できる。
		画像診断学 (医用画像の基礎を含む) Introduction to Computer Diagnosis	必修	講義	15	(1)		15		脳の疾患や整形外科疾患において必要となるCTやMRI画像の読影のため、画像診断の基本的知識を身につける。
		リハビリテーション医学 Rehabilitation Medicine	必修	講義	15	(1)	15			リハビリテーションの対象となる代表的な疾患や障害に対するリハビリテーション医学の基本的なアプローチの方法を理解できる。
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	リハビリテーション概論 Introduction to Rehabilitation	必修	講義	15	(1)	15			リハビリテーションの歴史や、理念、概念、対象、関連職種等について理解できる。
		チーム医療論 (多職種連携の理解を含む) Interprofessional Care	必修	講義	15	(1)	15			医療機関等におけるチーム(多職種連携)のあり方を学び、医療専門職としての自覚とチームの一員としてのあり方を身につける。
		ケアマネジメント論 (自立支援、就労支援、地域包括ケアシステムを含む) Care Management	必修	講義	15	(1)		15		自立支援、就労支援、地域包括ケアシステムについて学び、ケアマネジメントの実践について理解できる。
		社会福祉論 Social Welfare Theory	必修	講義	15	(1)		15		社会福祉の現状を学び、リハビリテーションに関連する法律や制度について理解できる。
専門分野	基礎作業療法学	作業療法概論 Introduction to Occupational Therapy	必修	講義	30	(2)	30			作業療法の起源と歴史、定義や対象・分野、職業倫理、作業療法実施の流れ等、作業療法の全体を理解できる。
		基礎作業学 Analysis and Adaptation of Activities	必修	講義	15	(1)		15		作業療法の治療手段である作業の持つ意味や作業の捉え方に関する変遷を学び、作業活動と人との関わりや諸機能への影響等を理解できる。
		作業学実習Ⅰ Analysis and Adaptation of Activities ; Practice I	必修	実習	45	(1)	45			さまざまな作業活動を通して、その心身に及ぼす影響や治療的な効果・作業療法現場での使用方法について理解できる。
		作業学実習Ⅱ Analysis and Adaptation of Activities ; Practice II	必修	実習	45	(1)	45			さまざまな作業活動を通して、その心身に及ぼす影響や治療的な効果・作業療法現場での使用方法について理解できる。
		研究法入門 Introduction to Research Methods	必修	講義	15	(1)		15		研究法を学ぶための基礎である統計処理の基本的な知識を身につけ、その方法を理解できる。

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	選択 必修	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	学年			講義概要
						1年	2年	3年	
基礎 作業 療法 学 作業 療法 管 理 学 作業 療法 評 価 学 専 門 分 野 作 業 療 法 治 療 学	作業療法研究法 Research Method of Occupational Therapy	必修	演習	30	(1)			30	実践のための科学的基盤を確立する上で重要である研究について、その基本的な考え方や方法について理解できる。また、研究テーマを選択し、研究の基本的な方法を実践することができる。
	作業療法管理学 Occupational Therapy Management Science	必修	講義	30	(2)		30		作業療法において重要となる情報管理について、実際の医療現場におけるその基礎的な事項を学び、理解できる。
	作業療法評価学 Occupational Therapy Assessment	必修	講義	15	(1)	15			作業療法における評価の基本的な考え方やその種類、手順、具体的な検査測定法について理解できる。
	作業療法評価学実習Ⅰ Occupational Therapy Assessment ; Practice I	必修	実習	45	(1)	45			作業療法における代表的な検査測定法を理解し、実際に経験することにより身につける。
	作業療法評価学実習Ⅱ Occupational Therapy Assessment ; Practice II	必修	実習	45	(1)	45			作業療法における代表的な検査測定法を理解し、実際に経験することにより身につける。
	作業療法評価学実習Ⅲ Occupational Therapy Assessment ; Practice III	必修	実習	45	(1)		45		作業療法における代表的な検査測定法を理解し、実際に経験することにより身につける。
	作業療法評価学実習Ⅳ (医用画像の評価を含む) Occupational Therapy Assessment ; Practice IV	必修	実習	45	(1)		45		作業療法における代表的な疾患に対する一連の評価手順(医用画像の評価を含む)を実際に経験することにより身につける。
	身体障害治療学 Occupational Therapy for Physical Disabled	必修	講義	30	(2)		30		身体障害領域における代表的な疾患に関する知識・評価方法・介入方法を学び、その作業療法について理解できる。
	身体障害治療学演習Ⅰ Occupational Therapy for Physically Disabled Practice I	必修	演習	30	(1)		30		身体障害領域における代表的な疾患に関する知識・評価方法・介入方法を学び、その作業療法について理解できる。
	身体障害治療学演習Ⅱ (喀痰等の吸引を含む) Occupational Therapy for Physical Disabled Practice II	必修	演習	30	(1)		30		身体障害領域における代表的な疾患に関する知識・評価方法・介入方法を学び、その作業療法について理解できる。呼吸器疾患の作業療法に関連して、喀痰等の吸引の方法について学び、人形を使って喀痰吸引を実施できる。
	高次脳機能障害治療学 Occupational Therapy for Cognitive Dysfunction	必修	講義	30	(2)		30		代表的な高次脳機能障害に関する知識・評価方法・介入方法を学び、その作業療法について理解できる。
	高次脳機能障害治療学演習 Occupational Therapy for Cognitive Dysfunction Practice	必修	演習	30	(1)		30		代表的な高次脳機能障害に関する知識・評価方法・介入方法を学び、その作業療法について演習を通して理解できる。
	精神障害治療学 Occupational Therapy for Mental Disabled	必修	講義	30	(2)		30		精神障害領域における代表的な疾患に関する知識・評価方法・介入方法を学び、その作業療法について理解できる。
	精神障害治療学演習 Occupational Therapy for Intellectually Disabled Practice	必修	演習	60	(2)		60		精神障害領域における代表的な疾患に関する知識・評価方法・介入方法を学び、その作業療法について演習を通して理解できる。
発達障害治療学 Occupational Therapy for Developmental Disability	必修	講義	15	(1)		15		発達障害領域における代表的な疾患に関する知識・評価方法・介入方法を学び、その作業療法について理解できる。	

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	選択 必修	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	学年			講義概要
						1年	2年	3年	
専門分野	作業療法治療学	必修	演習	30	(1)		30		発達障害領域における代表的な疾患に関する知識・評価方法・介入方法について、演習を通して理解できる。
		必修	講義	15	(1)		15		障害を持つ人が職業につくにあたっての職業評価・援助の方法や職業支援に必要な知識を身につける。
		必修	講義	15	(1)		15		老年期における特徴等の知識を基礎として老年期に多い疾患に関する知識・評価方法・介入方法を学び、その作業療法について理解できる。
		必修	演習	30	(1)		30		義肢や装具の構造と機能および使用目的・方法、自助具の使用目的や作製方法について演習を通して身につける。
		必修	演習	30	(1)		30		住宅改修や福祉用具、自助具の基礎知識、それぞれを用いた援助の方法等について理解できる。
		必修	講義	15	(1)	15			日常生活活動の評価方法や指導方法を学び、基礎的な知識や実技の方法について理解できる。
		必修	演習	30	(1)		30		日常生活活動の評価方法や指導方法についての基礎的な知識や実技について演習を通して身につける。
		必修	演習	30	(1)		30		疾患別の実技の方法や指導方法を学び、演習を通して身につける。 生活行為向上マネジメント (MTDLP) の基礎を演習を通して身につける。
		必修	演習	30	(1)			30	実際の臨床現場で行われている作業療法を、現場で活躍する作業療法士の教授により、演習を通して理解できる。
	地域作業療法学	必修	講義	30	(2)		30		地域作業療法の必要性と現状、その実際を学び、具体的な展開方法について理解できる。
		必修	実習	45	(1)	45			地域の臨床現場での体験実習を通して、一般的に必要なとされるコミュニケーション能力を身につける。
		必修	実習	45	(1)		45		地域の臨床現場での体験実習を通して、作業療法士として必要とされるコミュニケーション能力を身につける。
	臨床実習	必修	実習	45	(1)	45			臨床現場で作業療法士が実際に働く場を見学することで、作業療法に対する職業理解を深め、作業療法士になるためのモチベーションを維持できる。
		必修	実習	45	(1)		45		デイケアや訪問作業療法を実施している事業所で作業療法士が実際に働く場を見学することで、地域で必要とされる作業療法に対する職業理解を深める。
		必修	実習	180	(4)		180		作業療法における初期評価の一連の流れ (情報収集、検査測定の実施、評価のまとめ、作業療法計画の作成等) を臨床現場での実習を通して体験し、身につける。

2022年度 教科課程

作業療法士科

区分	開講科目名 (英語表記)	選択 必修	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	学年			講義概要
						1年	2年	3年	
専門 分野	臨床 実習								
		必修	実習	405	(9)			405	作業療法における初期評価から治療、最終評価までの一連の流れを臨床現場での実習を通して体験し、身につける。
		必修	実習	405	(9)			405	作業療法における初期評価から治療、最終評価までの一連の流れを臨床現場での実習を通して体験し、身につける。
選択 必修 分野	その他								
		必修	演習	30	(1)	30			1年で学ぶ基礎医学の知識について、問題演習、確認テスト等を通して総合的に身につける。
		必修	演習	30	(1)		30		1・2年で学ぶ基礎医学の知識について、問題演習、確認テスト等を通して総合的に身につける。
		必修	演習	30	(1)		30		1・2年で学ぶ専門基礎分野の知識について、問題演習、確認テスト等を通して総合的に身につける。
		必修	演習	30	(1)			30	1・2年で学ぶ専門基礎分野の知識について、問題演習、確認テスト等を通して総合的に身につける。
		必修	演習	30	(1)			30	1～3年で学ぶ専門基礎分野の知識や作業療法の専門的な知識について、問題演習、確認テスト等を通して総合的に身につける。
		必修	演習	60	(2)			60	1～3年で学ぶ専門基礎分野の知識を基礎とした作業療法の専門的な知識について、問題演習、確認テスト等を通して総合的に身につける。